

# 防災の視点 1月

## 災害時の停電対策 ～ 停電で困ることは何？～

停電は、地震、水害、豪雪などの自然災害や様々な原因による事故によって、全国各地で一年中発生する可能性があります。しかし、防災世論調査の結果では、**地震が夜間に発生し停電となった場合に備え、停電時に作動する足元灯や懐中電灯等を準備していると回答した世帯は約48%と半数に満たない状態**です。今月は全国どこで発生するかわからない地震、それに伴う停電の中で身を守るため停電対策に取り組みましょう。

停電時に困るものは？ 備えのために知っておきたい停電時の状況

- ・冷蔵庫が**使えない** (46.3%)
- ・冷暖房が**使えない** (20.3%)
- ・照明器具が**使えない** (14.8%)
- ・携帯電話の充電が**できない** (8.3%)
- ・調理器具 (コンロ、レンジなど) が**使えない** (4.3%)



## 家庭内における停電への備え

あって良かった停電対策	ひとことアドバイス
防寒着 (冬季)	春先でも朝晩は冷え込むため、真冬の上着を準備して。毛布や新聞紙さえもフル活用しましょう。
ボディシート (夏季)	真夏でも冷水だけで入浴するのは意外と大変。こまめに汗を拭いて衛生的な暮らしを心がけて。
使い捨てカイロ アイスパック (夏場)	手元で発熱してくれるカイロは冬季の命綱。夏場は叩くと温度が下がるアイスパックの用意を。
調理不要の食べ物	レトルト惣菜や缶詰、お菓子などは、普段から多めに買う習慣にしておくとお心かも。
カセットコンロ	調理にも、暖を取るにも、煮沸消毒にも使える。普段からガスボンベを多めに備蓄して。
電気式・充電式ライト	スマホのライト機能はバッテリーの消耗大。置きっぱなしの懐中電灯の電池は切れていませんか。
小 銭	キャッシュレス決済やレジが停止する場合も想定。おつりが出ないことも想定して小銭の準備も。
モバイルバッテリー	スマホや小型家電の延命に欠かせません。電池式だと更に安心。ただし、電池は多めに用意を。